

TERAKOYA
HONGWANJI

秋のOPEN CAMPUS

2026年

10月31日(土)

10:00~17:00

<開場 9:45 / 最終入場 16:00>

西本願寺と関わりがある伝統芸能などの特別講座と館内1階の自由見学ができる“秋のOPEN CAMPUS”
入場・参加費無料、どなたでもご参加いただけます。秋のひとつきを、ぜひ伝道院でお過ごしください。

特別講座 <定員>各回100名(ツアーは各回20名)

能	10:00~11:30 京都観世会主催「伝承の会」	僧侶がご案内する 門前町・本願寺境内ツアー	(各回所要時間約60分)
雅楽	13:00~14:15 本願寺雅楽会	第一回 11:45~ 第二回 14:30~	
落語	16:00~17:00 桂吉坊	◆開場9:45より整理券を配布します 整理券は1回につき2講座までお配りします(定員に達し次第配布終了)	
		◆伝道院1階を自由にご見学いただけます 【館内、および講座の写真撮影はご遠慮ください】	

伝道院への入場
・講座参加費 **無料**

令和8年熊本地震
災害義援金を会場内で
募っております

会場：本願寺伝道院

京都駅から

◆徒歩約15分

◆市バス

9番、28番(西加茂車庫前行きなど)

『西本願寺前』下車

50番(立命館大学行き)『西洞院正面』下車



主催：一般財団法人 本願寺未来財団

お問い合わせ先：TEL(075)354-5411



公式 HP



公式 LINE



公式 Instagram

特別講座

能

10:00~11:30

京都観世会主催「伝承の会」

～その準備から当日出演にいたるまで～

日本文化を代表する能楽の次世代への伝承と、次世代能楽師の育成を目的として開催されている「伝承の会」は今年で13回目を迎えられます。その技と専門知識、背景などを次世代に引き継ぐ伝承方法について、短い実演を加えながらその意義と難しさをご覧ください。また学業との両立など身近なお話も。能楽の世界を、普段とは少し違う視点からご案内します。



はしもと こうじ
橋本 光史

1969年京都市生まれ
橋本家8代目 橋本雅夫(重要無形文化財(総合)保持者)長男 同志社大学文学部国文学専攻卒業
幼少の頃より父正夫に師事
満三歳で仕舞『老松』にて初舞台を勤める
初シテは満七歳で能『経正』
『石橋・独り・大獅子』『道成寺・赤頭』
『安宅・滝流』『砦』等の大曲も演能済
重要無形文化財保持者(総合認定)
公益社団法人 京都観世会理事
公益社団法人 能楽協会会員



はしもと みつき
橋本 充基

2005年京都市生まれ 十世井上嘉介に師事
観世流研修生
公益社団法人 京都観世会準会員

落語

16:00~17:00

落語と仏教

伝統芸能の源流に息づく宗教の知恵と文化
そんなお話も交えたお喋り
ナマの舞台でその楽しさをぜひご体感ください。



かつら きちろう
桂 吉坊

1999年桂吉朝に入門、同年初舞台。
2000年から桂米朝のもとで内弟子修業、2003年に内弟子を卒業。
以後、古典落語を中心に舞台を重ね、
国立演芸場花形演芸大賞 金賞や繁昌亭大賞 奨励賞など多数受賞。

自身の会である「吉坊ノ会」を東京・大阪で開催するほか落語会を各地で行う。雅楽や日本舞踊・能などの古典文化芸能への造詣も深く、ナビゲーター・対談なども数多く勤める。また、あべの歌舞伎 晴の会「浮世咄一夜仇討」などの脚本も担当。
著書『桂吉坊がさく藝』(ちくま文庫)

雅楽

13:00~14:15

本願寺と雅楽

「浄土の音色」や「世界最古のオーケストラ」とも称される雅楽は、法要や記念行事で重要な役割を担っています。その歴史や成り立ちのほか、楽曲の解説を交えてみなさまを雅楽の世界へ誘います。



本願寺雅楽会

本会は、主に本願寺の職員をもって構成される、2026年4月に結成された雅楽団体です。今後は、日々の稽古を通じて、演奏技術の向上や専門的な知識の習得に励むとともに、雅楽の魅力を多くの方々へお伝えしてまいりたいと考えております。

僧侶がご案内する

門前町・本願寺境内ツアー

第一回 11:45~ 第二回 14:30~

(各回所要時間約60分)

本願寺の僧侶”お西のお坊さん”が
門前町や本願寺書院をご案内する特別なツアーです。

▶ 本願寺をより深く知ることができる、
「お西さんを知ろう！(境内ツアー)」にもぜひご参加ください。